

潮来市第2期男女共同参画基本計画〔中間見直し版〕（素案）パブリックコメント

件数	いただいたご意見	市の考え方
1	<p>3 基本目標の成果指標結果と最終年度の目標値 基本目標1 指標③ 教育現場における役職者（校長・教頭）に占める女性の割合 現状16.6%だが、目標30%としていることについて、教職員の人事は、市が差配できるものではないとしながらも、その実現に向けて取り組む積極的、前向きな目標値を定めていることに共感すると共に、今後も潮来市の教育現場の声は、県へ直接的に届けられますよう市教育委員会に対し、期待しています。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。今後も市内教育現場の実態を把握し、県教育委員会へ現状を伝える等の働きかけを行ってまいります。</p>
2	<p>4 計画最終年度（令和12年度）に向けて</p>	—
2	<p>○基本目標2・指標① 市の男性職員の育児休業取得率 誰もが育児休業を取得しやすい職場環境づくり、数字に捉われない育児休業の内容の充実が図れるよう、まず、潮来市役所の職員で実践していただき、市内事業所へ浸透していくことを期待しています。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。育児休業を取得しやすい職場環境づくり、育児休業取得内容の充実が図れるよう、制度の周知・理解促進に努めてまいります。</p>
3	<p>○基本目標2・指標③ ワーク・ライフ・バランスの実際において『「家庭生活」または「地域・個人の生活」と「仕事」を両立している』と回答した人の割合 ワーク・ライフ・バランスを充実させるためには、家庭生活と仕事が両立できるような支援の充実やテレワークやAIの活用など効率的な働き方の推進が必要だと思います。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。今後もワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、家庭生活と仕事を両立できるよう普及・啓発と環境整備に取り組んでまいります。</p>
4	<p>今後の市の取組みが、年齢や性別、家庭環境にかかわらず、市民一人ひとりの多様な幸せの向上につながることを期待しております。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。年齢や性別、家庭環境等に左右されることなく、多様な生き方が尊重されるまちづくりに取り組んでまいります。</p>